

コミュニケーション研究を家族臨床に生かす

日常的な臨床場面では、ご夫婦や親子、家族面接など、複数メンバーを対象とした面接を行うことが増えてきていると思います。このような複数メンバーを対象とした面接では、個人を対象とした面接よりも多くのコミュニケーションが生じるので、面接者が何に注目したらいいのかについて考える必要があります。そして、それらの情報を得ることによって、さまざまな働きかけをすることが可能になります。

「コミュニケーション研究って何だろう」と思われるかもしれませんが、難しい理屈はさておき、本研修ではまず私たちの日常的なコミュニケーションを理解することから始めたいと思います。きっと、私たちがいかに高度なコミュニケーションを行っているか自覚できると思います。その上で、コミュニケーションの文脈について考えてみましょう。さらに、「家族のコミュニケーション」、「家族と面接者のコミュニケーション」について、さまざまな研究を楽しく交えながら、考えていきたいです。本研修を経て、参加者の皆さまが家族面接に苦手を感じるものが少なくなり、前向きに楽しめるようになってくださると嬉しいです。

講師：赤津玲子（龍谷大学）

日時：【A.ライブ配信＋録画視聴】2024年1月21日（日）10:00～16:00（昼食1時間）
【B.録画視聴のみ】2024年2月6日（火）0:00～2024年3月6日（水）23:55

定員：【A.ライブ配信＋録画視聴】100名
【B.録画視聴のみ】は人数制限無し

内容：日常的なコミュニケーションの理解
コミュニケーションの文脈について考える
家族の葛藤場面等、さまざまな場面のコミュニケーションの理解
家族面接における視線のコミュニケーション

申込期間：【A.ライブ配信＋録画視聴】2023年11月21日（木）0:00～2024年1月15日（月）23:55
【B.録画視聴のみ】2023年11月21日（木）0:00～2024年2月5日（月）23:55

参加区分と参加費：【A.ライブ配信＋録画視聴】と【B.録画視聴のみ】は同一料金です。

- ① 日本家族心理学会会員正会員、家族心理士・家族心理士補・家族相談士の有資格者：8,000円
- ② 学生会員、非会員の学生（大学院生・学部生）：5,000円
- ③ 一般参加者：10,000円

研修ポイント

- * 家族心理士・家族心理士補・家族相談士；2ポイント
- * 臨床心理士；2ポイント（申請予定）
- * 研修証明書は、録画視聴期間終了後の受講後アンケートへの回答が必須となります。アンケート回答期限以降は発行できませんのでご注意ください。受講後アンケートへの回答が必須となります